

# 祝 2020合格体験記

深江 友貴くん 佐世保北高卒

# 九州大学

工学部 電気情報工学科 **合格**

東進模試で傾向把握と自己分析ができた！



## 模試で自己を分析することが大事！

東進の模試は、センター試験本番レベル模試と難関大記述模試と九大本番レベル模試を受験しました。そのおかげで、センター試験や九大の2次試験の傾向を知ることができ、何回も本番想定 of 練習を積んでいたため、本番で雰囲気にも呑まれるようなこともありませんでした。東進模試の成績表は、自分がどの分野が苦手なのか、どういう問題が解けていないのか、自分の成績がどのくらいのレベルなのかがはっきりと分かるので、その後の学習をどうしていくか考えるのに非常に役に立ちました。

## 苑田先生の物理はすごい！！

東進講座でおススメなのは、渡辺先生の「有名難関大スーパー総合英語」と苑田先生の「ハイレベル物理」です。渡辺先生は、面白い話を交えながら速読や問題解法のコツをしっかりと教えてくれるので、長文読解が得意になります。また、苑田先生は学校の教科書と違い、物理を微分積分を使う視点から学ぶことができるので、物理の本質を理解することができました。この講座を受講し終えるころには、物理が得意科目になっていると思います。

## 予習受講で苦手克服がやりやすかった！

僕は中3の4月から東進の講座を受講し始めました。中3・高1の時は主に英語の講座、高2では主に物理の講座を受講しました。物理は学校の予習で受講できたので、学校の授業をスムーズに受けることができました。早くから学ぶことで苦手分野が早く分かるので、克服に多くの時間を充てることができ成績向上につながりました。